

# 化学物質の排出量・移動量の集計結果

## 令和4年度所沢市P R T R届出データの概要

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下、「化管法」という。）及び「埼玉県生活環境保全条例」に基づき、人の健康や生態系に有害なおそれがある「第1種指定化学物質（462物質）」、「第2種指定化学物質（100物質）」及び「県条例で定める化学物質（44物質）」について、所沢市内の対象事業者の環境への排出量・移動量・取扱量を集計したので、お知らせします。

本発表は、令和4年度中に事業者が把握した排出量・移動量・取扱量について、令和5年4月1日から令和5年6月30日（電子届出のみ令和5年7月31日）までの間に行われた届出をもとに集計しています。

### 《集計結果の概要》

- ・排出量・移動量は、市内38事業所（全9業種）から合計43物質について届出がありました。
- ・届出が最も多かった業種は燃料小売業（27件）です。
- ・市内の総排出量は15.3トン、総移動量は19.2トン、総排出量・総移動量合計で34.5トンとなっています。このうち大気へは15.3トン（総排出量・総移動量の44%）が排出されています。
- ・排出量が多かった化学物質は、トルエン（5.2トン）、トリクロロエチレン（5.0トン）、ノルマルーヘキサン（3.2トン）、1-ブロモプロパン（0.9トン）であり、排出量が多かった業種は、燃料小売業（5.3トン）、金属製品製造業（3.8トン）、その他の製造業（3.7トン）の順となっています。

### 《経年変化の概要》

- ・届出数は減少傾向にあり、59件（平成17年度）から38件（令和4年度）になり、排出量・移動量の合計も、151トン（平成18年度）から34.5トン（令和4年度）と減少しています。
- ・平成22年度にフロン的一种であるHCFC-141bの排出・移動がなくなってから、1-ブロモプロパン・トリクロロエチレン・トルエンの3物質が移動量・排出量の大部分を占めています。

# 1. 令和4年度排出量・移動量の集計結果の概要

## (1) 事業所届出状況

令和4年度における事業者が把握した排出量・移動量について、市内で38事業所から届出がありました。(表1参照)

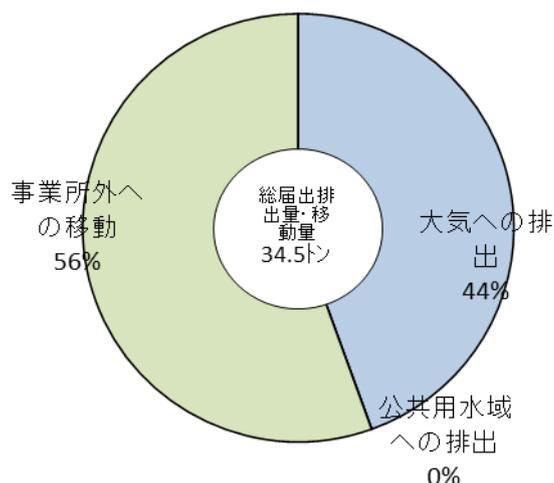
## (2) 届出排出量・移動量・取扱量

### ①排出量・移動量・取扱量

事業者から届出のあった総排出量は15.3トン、総移動量は19.2トン、合計34.5トンです。(表2参照)

また、埼玉県生活環境保全条例に基づき、市内39事業所から報告された化学物質の令和4年度取扱量は、15,548.7トンです。(表3参照)

### ■排出量・移動量の構成



総排出量：15.3トン（排出・移動量比、公共用水域含む44%）

大気への排出：15.3トン

公共用水域への排出：0トン

土壌への排出：0トン

事業所内での埋立処分：0トン

総移動量：19.2トン（同56%）

事業所の外への移動：19.2トン

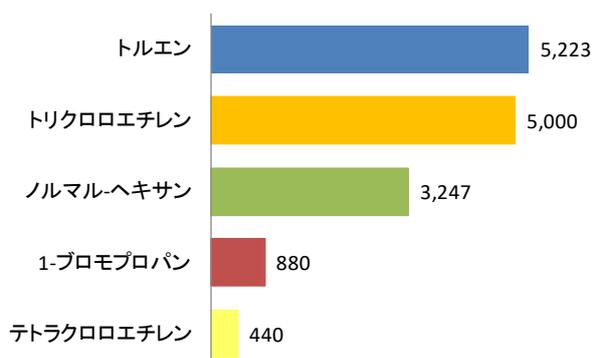
下水道への移動：0トン

### ②排出量の多い物質

排出量の多い5物質の合計は14.8トンで、総排出量15.3トンの96%を占めます。(表4参照)

### ■排出量の多い5物質

(kg/年)



### ③業種別の排出量・移動量

排出量・移動量の多い5業種の合計は32.2トンで、総排出量・総移動量の合計34.5トンの93%を占めます。(表5参照)

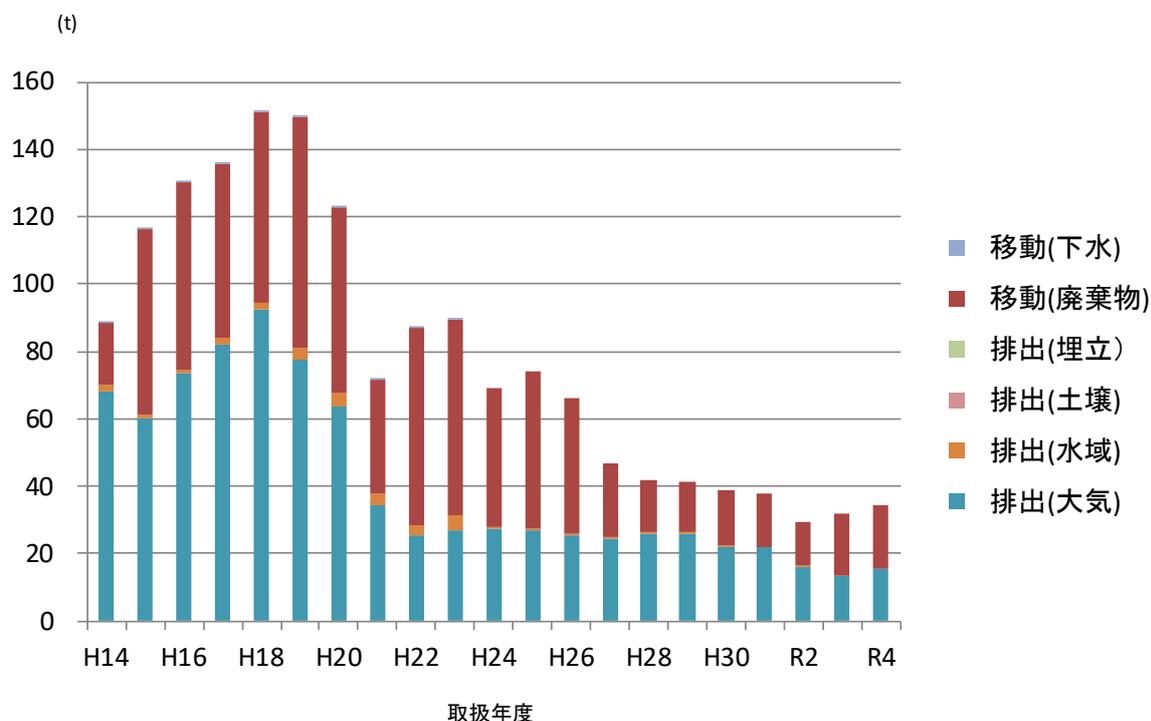
また、業種別の排出量・移動量と、排出・移動先の内訳は表6、排出量・移動量の多い3業種における、排出量・移動量上位3物質とその量については表7のとおりです。

## 2. 排出量・移動量の経年変化について

### (1) 排出量・移動量の推移

総排出量・総移動量の合計は、令和4年度は34.5トンであり、平成18年度をピークに減少傾向にあります。(表9参照)

#### ■届出排出量・移動量の経年変化



### (2) 化学物質種類別の排出量・移動量の推移

令和3年度まではトリクロロエチレンが排出量・移動量の最も多い物質でしたが、令和4年度は1-ブロモプロパンが最も多い物質となっています。(表10参照)

### (3) 排出量・移動量の多い3物質

**排出量** 上位3物質のうち、平成30年度、令和元年度はトルエンが最も多い物質でしたが、令和2年度はトリクロロエチレンが最も多い物質となりました。令和3年度から再びトルエンが最も多い物質となりました。(表1.1参照)

**移動量** 令和元年度まではトリクロロエチレンが最も多い物質でしたが、令和2年度は1-ブロモプロパン、令和3年度は銅水溶性塩が最も多い物質となり、令和4年度は再びトリクロロエチレンが最も多い物質となりました。(表1.2参照)

### (4) 排出量・移動量の多い3業種の推移

**排出量** 長年、上位3業種に変動はありませんでしたが、令和2年度から、電気器具製造業に代わり金属製造業が排出量の多い3業種となっています。(表1.1参照)

**移動量** 長年、上位3業種の順位に変動はなく、電気機械器具製造業が移動量の最も多い業種となっています。(表1.2参照)

詳細については、市ホームページ (<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>) をご覧ください。

**参考** 化学物質情報を掲載しているホームページ

- ① 経済産業省 製造産業局化学物質管理課  
[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/index.html)
- ② 環境省 環境保健部環境安全課 PRTR インフォメーション広場  
<https://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>
- ③ 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)  
<https://www.nite.go.jp/>
- ④ 埼玉県 環境部大気環境課  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0504/index.html>

令和4年度排出量・移動量の集計結果

■業種別の届出状況(表1)

(単位:事業所)

業種名		全国 届出数	市内 届出数
製 造 業	プラスチック製品製造業	1,015	1
	金属製品製造業	1,776	1
	電気機械器具製造業	1,137	2
	輸送用機械器具製造業	956	1
	その他の製造業	97	1
石油卸売業		433	1
燃料小売業		14,128	27
洗濯業		116	1
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る)		1,650	3
合計(全国は他を含む)		32,209	38

■届出排出量・移動量(表2)

(kg/年)

	届出数	排出量					移動量			排出量・移動量	
		大気	公共用水域	土壌	埋立	計	廃棄物	下水道	計	合計	割合%
全国	32,209	110,994,779	6,255,780	2,227	5,060,586	122,313,372	246,294,596	786,541	247,081,137	369,394,509	100
埼玉県	1,378	5,160,479	222,863	0	0	5,383,342	7,620,474	21,753	7,642,227	13,025,568	3.53
所沢市	38	15,337	7	0	0	15,344	19,150	0	19,150	34,494	0.01

- ※1 表1・2の届出数は、化管法に基づく「第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出書」の届出件数です。
- ※2 大気：大気への排出 水域：公共用水域への排出 土壌：事業所内の土壌への排出 埋立：事業所内の埋立処分
- ※3 廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動 下水道：下水道への移動
- ※4 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したものです。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。

■埼玉県生活環境保全条例に基づく届出取扱量(表3)

(kg/年)

	届出数	取扱量			
		第一種	第二種	その他	合計
埼玉県	1469	495,917,640	507,940	115,686,280	612,111,860
所沢市	39	15,474,520	1,400	72,730	15,548,650
割合(%)		3.1	0	0.1	2.5

- ※1 表3の届出数は、埼玉県生活環境保全条例に基づく「特定化学物質取扱量報告書」の届出件数です。
- ※2 「第一種」「第二種」とは、それぞれ、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律で定める「第一種指定化学物質」(462物質)、「第二種指定化学物質」(100物質)のことです。「その他」とは、埼玉県生活環境保全条例に基づき、人や生態系に影響を及ぼすおそれのある化学物質として埼玉県が独自に定めた物質(44物質)のことです。

■排出量の多い5物質とその量(表4)

(kg/年)

	排出量の多い5物質									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全 国	トルエン	41,854,095	キシレン	19,928,341	エチルベンゼン	14,080,605	ノルマル-ヘキサン	8,613,238	塩化メチレン	8,171,238
埼 玉 県	トルエン	3,288,658	塩化メチレン	409,091	ノルマル-ヘキサン	373,905	キシレン	356,439	エチルベンゼン	210,331
所 沢 市	トルエン	5,223	トリクロロエチレン	5,000	ノルマル-ヘキサン	3,247	1-ブロモプロパン	880	テトラクロロエチレン	440

- ※ 1-ブロモプロパン・トリクロロエチレン・ジクロロメタン(別名塩化メチレン)は金属洗浄などに用いられています。

■排出量・移動量の多い5業種とその量(表5)

(kg/年)

	排出・移動量		排出量		移動量	
	全国	所沢市	全国	所沢市	全国	所沢市
1	化学工業	電気機械器具製造業	輸送用機械器具製造業	燃料小売業	化学工業	電気機械器具製造業
	101,287,470	13,051	16,399,910	5,317	87,472,019	12,170
2	鉄鋼業	輸送用機械器具製造業	化学工業	金属製品製造業	鉄鋼業	輸送用機械器具製造業
	86,600,018	5,800	13,815,451	3,800	84,159,444	4,600
3	プラスチック製品製造業	燃料小売業	プラスチック製品製造業	その他の製造業	医療品製造業	洗濯業
	22,433,047	5,317	13,647,327	3,700	14,844,760	1,800
4	輸送用機械器具製造業	金属製品製造業	船舶製造・修理業	輸送用機械器具製造業	電気機械器具製造業	金属製品製造業
	20,032,833	4,380	11,110,762	1,200	11,661,061	580
5	金属製品製造業	その他の製造業	金属製品製造業	電気機械器具製造業	プラスチック製品製造業	一般廃棄物処理業(ごみ収集分に限る)
	19,237,591	3,700	10,624,026	881	8,785,719	0

■業種別の届出排出量・移動量とその内訳(表6)

(kg/年)

業種	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	計	廃棄物	下水道	計	
プラスチック製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属製品製造業	3,800	0	0	0	3,800	580	0	580	4,380
電気機械器具製造業	881	0	0	0	881	12,170	0	12,170	13,051
輸送用機械器具製造業	1,200	0	0	0	1,200	4,600	0	4,600	5,800
その他の製造業	3,700	0	0	0	3,700	0	0	0	3,700
石油卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料小売業	5,317	0	0	0	5,317	0	0	0	5,317
洗濯業	440	0	0	0	440	1,800	0	1,800	2,240
一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る)	0	7	0	0	7	0	0	0	7

■排出量・移動量の多い3業種における物質とその量(表7)

業種: 電気機械器具製造業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-ブロモプロパン	880	0	0	0	880	12,000	0	12,000	12,880
ホルムアルデヒド	1	0	0	0	1	170	0	170	171
メチレンビス(4,1-フェニレン)＝ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0	0	0	0

業種: 輸送用機械器具製造業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
トリクロロエチレン	1,200	0	0	0	1,200	4,600	0	4,600	5,800

業種: 燃料小売業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
エチルベンゼン	22	0	0	0	22	0	0	0	22
キシレン	173	0	0	0	173	0	0	0	173
1,2,4-トリメチルベンゼン	43	0	0	0	43	0	0	0	43
1,3,5-トリメチルベンゼン	2	0	0	0	2	0	0	0	2
トルエン	1,523	0	0	0	1,523	0	0	0	1,523
ノルマルヘキサン	3,247	0	0	0	3,247	0	0	0	3,247
ベンゼン	307	0	0	0	307	0	0	0	307

届出状況や排出量・移動量の経年変化

※過去の集計結果は修正している場合があります。

■方法別にみた届出状況の推移(表8)

(単位: 件)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
電子による届出	21	27	16	18	23	27	25	23	23	19	19	14	17	20	25	28	33
紙面による届出	38	32	35	28	23	17	16	18	20	22	21	26	21	19	14	11	5
合計	59	59	51	46	46	44	41	41	43	41	40	40	38	39	39	39	38

■排出量・移動量の推移(表9)

(単位: t/年)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
排出(大気)	92.7	77.4	63.8	34.6	25.4	26.9	27.5	27.1	25.4	24.4	26.1	26.0	22.2	21.8	16.0	13.3	15.3
排出(水域)	1.9	3.5	3.6	3.2	3.2	4.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1	0
排出(土壌)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排出(埋立)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排出量 合計	94.7	80.9	67.4	37.9	28.6	31.2	27.9	27.5	25.8	24.7	26.5	26.4	22.6	22.1	16.3	13.4	15.3
移動(廃棄物)	56.3	68.5	55.5	33.8	58.4	58.1	41.1	46.4	40.2	22.3	15.5	15.1	16.4	15.9	13.3	18.4	19.2
移動(下水)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動量 合計	56.5	68.7	55.6	34.0	58.6	58.2	41.2	46.4	40.2	22.3	15.5	15.1	16.4	15.9	13.3	18.4	19.2
排出量・移動量 合計	151.2	149.5	123.0	71.8	87.2	89.4	69.1	73.9	66.0	47.0	42.0	41.4	38.9	38.0	29.7	31.8	34.5

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第2位で四捨五入したもの。本集計表の排出量等の合計した数値とは異なる場合があります。

■排出量・移動量の多い3物質の推移(表10)

(単位: t/年)

取扱年度	H30	R1	R2	R3	R4
1-ブロモプロパン	---	9.8	6.5	5.4	12.9
トリクロロエチレン	10.9	9.9	9.7	9.3	10.2
トルエン	7.1	6.1	4.4	---	5.2
銅水溶性塩(錯塩を除く。)	6.6	---	---	6.9	---
上位3物質の排出量・移動量 合計	24.6	25.8	20.6	21.7	28.3
排出量・移動量に占める率	63.2%	67.9%	69.4%	68.2%	82.0%
排出量・移動量 合計	38.9	38.0	29.7	31.8	34.5

■排出量の多い3項目の推移(表 11)

(単位:t/年)

取扱年度		H30	R1	R2	R3	R4
物質	トルエン	7.1	6.1	4.4	5.1	5.2
	トリクロロエチレン	3.9	4.7	5.6	3.6	5.0
	ノルマルヘキサン	---	---	2.9	2.9	3.2
	1-ブロモプロパン	5.5	5.8	---	---	---
	上位3物質の排出量 合計	16.5	16.6	12.9	11.6	13.5
総排出量に占める率		73.0 %	75.1 %	79.1 %	86.6 %	88.2 %
業種	燃料小売業	5.4	5.3	4.8	4.8	5.3
	金属製品製造業	---	---	4.4	2.6	3.8
	その他の製造業	4.1	4.5	3.0	3.7	3.7
	電気機械器具製造業	7.4	6.3	---	---	---
	上位3業種の排出量 合計	16.9	16.1	12.2	11.1	12.8
総排出量に占める率		74.8 %	72.9 %	74.8 %	82.8 %	83.7 %
総排出量		22.6	22.1	16.3	13.4	15.3

■移動量の多い3項目の推移(表 12)

(単位:t/年)

取扱年度		H30	R1	R2	R3	R4
物質	1-ブロモプロパン	---	4.0	4.2	4.3	12.0
	トリクロロエチレン	7.0	5.2	4.1	5.8	5.2
	テトラクロロエチレン	1.6	---	---	---	1.8
	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	6.4	3.1	2.6	6.9	---
	上位3物質の排出量 合計	15.0	12.3	10.9	17.0	19.0
総移動量に占める率		91.5 %	77.4 %	81.3 %	92.4 %	99.0 %
業種	電気機械器具製造業	7.7	8.0	7.8	11.4	12.2
	輸送用機械器具製造業	5.5	4.6	3.2	4.9	4.6
	洗濯業	1.6	1.8	1.5	1.2	1.8
	上位3業種の排出量 合計	14.8	14.4	12.5	17.5	18.6
総移動量に占める率		90.2 %	90.6 %	93.2 %	95.1 %	96.9 %
総移動量		16.4	15.9	13.4	18.4	19.2

集計表1. 所沢市の届出排出量・移動量(届出のあった物質)

(単位:kg/年,ダイオキシン類のみmg-TEQ/年)

番号	対象化学物質 物質名	排出量					移動量			排出量・ 移動量 合計
		大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	〇-エチル=〇-4-ニトロフェニ ル=フェニルホスホノチオアート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	22	0	0	0	22	0	0	0	22
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	173	0	0	0	173	0	0	0	173
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88	六価クロム化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
113	2-クロロ-4, 6-ビス(エチルア ミノ)-1, 3, 5-トリアジン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
147	N, N-ジエチルチオカルバミン酸 S-4-クロロベンジル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
149	四塩化炭素	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150	1, 4-ジオキサン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
157	1, 2-ジクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
158	1, 1-ジクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
159	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
179	1, 3-ジクロロプロペン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
186	ジクロロメタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
237	水銀及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	1	0	0	0	1	590	0	590	591
262	テトラクロロエチレン	440	0	0	0	440	1,800	0	1,800	2,240
268	テトラメチルチウラムジスルフィド	0	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
279	1, 1, 1-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
280	1, 1, 2-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
281	トリクロロエチレン	5,000	0	0	0	5,000	5,180	0	5,180	10,180
296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	43	0	0	0	43	0	0	0	43
297	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	2	0	0	0	2	0	0	0	2
300	トルエン	5,223	0	0	0	5,223	0	0	0	5,223
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
332	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
355	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	2	0	0	2	0	0	0	2
384	1-ブロモプロパン	880	0	0	0	880	12,000	0	12,000	12,880
392	ノルマル-ヘキサン	3,247	0	0	0	3,247	0	0	0	3,247
400	ベンゼン	307	0	0	0	307	0	0	0	307
405	ほう素化合物	0	4	0	0	4	0	0	0	4
406	ポリ塩化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	1	0	0	0	1	170	0	170	171
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
448	メチレンビス(4, 1-フェニレン) = ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
460	りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	15,337	7	0	0	15,344	19,150	0	19,150	34,494

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について  
小数点第1位で四捨五入し、整数表示したものを、本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。



8716	268	テトラメチルチウラムジス ルフィド	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	279	1, 1, 1-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	280	1, 1, 2-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	281	トリクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	332	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	374	ふっ化水素及びその水溶 性塩	0	2	0	0	2	0	0	0	2
	400	ベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	405	ほう素化合物	0	4	0	0	4	0	0	0	4
	406	ポリ塩化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			15,337	7	0	0	15,344	19,150	0	19,150	34,494

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。